

UPKIオープンドメイン証明書自動発行検証プロジェクト (UPKI-ODCert)

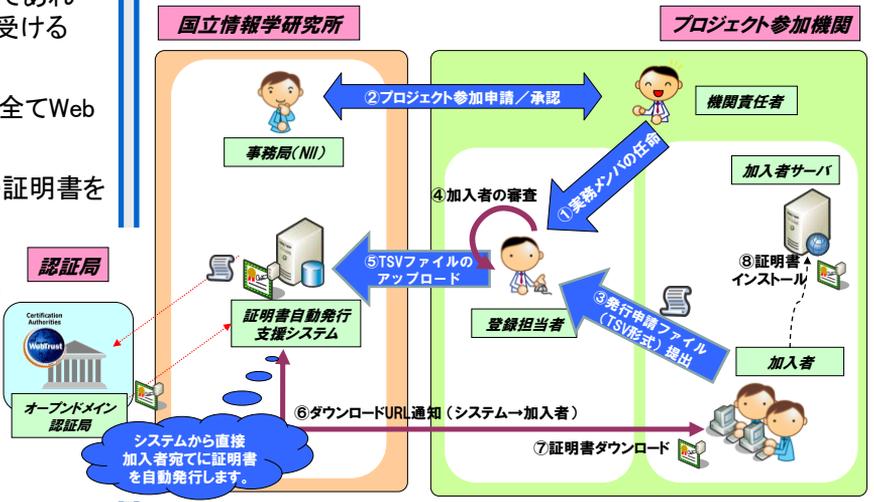
国立情報学研究所(NII)では、大学等のWebサーバを対象としてサーバ証明書の発行を行い、サーバ証明書の発行・審査手続きについて自動化を検証する時限プロジェクトを実施しています。

本プロジェクトでは、NIIがWebTrust for CA認定ルート認証局の下位認証局を実際に構築し、その運用と参加機関への証明書発行を通じて、大学への証明書自動発行を確立していく上で必要となる課題の整理と解決を図っています。

●プロジェクトの特徴

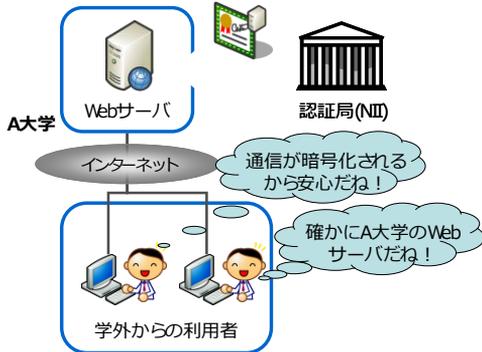
- ✓ 学術情報ネットワーク(SINET)に加入する機関であれば、本プロジェクトに参加し、証明書の発行を受けることができます。
- ✓ 発行申請・証明書の取得・申請履歴の取得が全てWebブラウザから操作できます。
- ✓ すでに約220機関が参加、延べ4,500枚以上の証明書を大学等学術機関へ配付しています。
- ✓ 同じくNIIが実施する「学術認証フェデレーション(学認)」に必要なサーバ証明書としてご利用いただくことができます。
- ✓ 参加手続きなどの詳細は、下記プロジェクトホームページをご覧ください。

●プロジェクト参加から証明書発行までの流れ



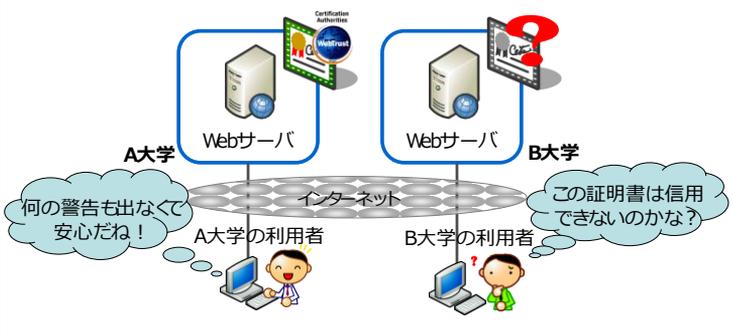
●サーバ証明書って何？

Webサーバなどに対して認証局から発行される電子証明書の中で、そのサーバが偽物でないことを証明したり、Webブラウザなどのクライアントとの間の通信を暗号化して通信の盗聴やデータの改竄から守ってくれます。



●WebTrustって何？

サーバ証明書を発行する認証局のための国際標準で、認定を受けた認証局は色々なアプリケーションに予め「信頼された認証局」として登録されています。認定を受けてない認証局から発行されたサーバ証明書は、利用者がアクセスした際に警告が表示されます。



推奨Webブラウザ

- Microsoft Internet Explorer 5.5以上
- Firefox 1.0.8 以上
- Opera 8.0 以上
- Safari 3.0.4以上
- Google Chrome 0.2.149以上
- 2006年6月以降に発売された携帯電話^(※1)

なお、Javaアプレットを利用してサーバを構築している場合、クライアントがJSE 1.6.0以降のバージョンのみ利用可能です。

(※1) NTTドコモ、au、ソフトバンクモバイル、ウィルコム、イー・モバイル各社に対応。

動作確認済みWebサーバ

次のサーバでの動作を確認しています。

- Apache (mod_ssl)^(※1)
- Apache-SSL^(※1)
- Microsoft Internet Information Server5.0
- Microsoft Internet Information Server6.0
- Microsoft Internet Information Server7.0/7.5
- IBM HTTP Server 6.0.2 以上
- Jakarta Tomcat^(※2)

(※1) Apache (mod_ssl-2.8.25-1.3.34)、apache_1.3.33+ssl.1.55で動作確認

(※2) Jakarta Tomcat 4.1.31、Jakarta Tomcat 5.0.30 で動作確認

プロジェクトホームページ: <https://upki-portal.nii.ac.jp/docs/odcert>